

平成27年度 採択事業の一覧 《9団体9事業》

番号	分野	応募団体名	事業名	応募事業の概要	補助希望額 (円)
1	まちづくり	KIRISHIMAハッピーハロウィン実行委員会	KIRISHIMAハッピーハロウィン	ハロウィンを通じて、 1. 地域の活性 2. 新しい文化の育成 3. 子ども達の教育 4. 道徳心の向上	500,000
2	まちづくり	NPO法人 奥天降霧島	これが私のふるさとです！ 「美しい奥天降の自然を、親子で探索事業」	霧島市合併前の旧隼人町・溝辺町・横川町・牧園町それぞれの片隅、鹿児島空港北側一帯奥天降(おくあもり)には手つかずの、“これが私のふるさとと呼べる”美しい自然等がある。平成25年国の天然記念物に指定された天降川・久留味川の火砕流堆積物や貴重植物、西郷秘話等である。しかしながら、旧4町の片隅であった為に、多くの市民は知らない。そこで、霧島市市制施行10周年記念を迎える平成27年度、親子で霧島市の歴史・文化・本物の自然に触れる探索事業を行う。	500,000
3	保健・医療・福祉	NPO法人 陽だまり	自閉症を主に地域福祉の啓発事業	自閉症児・者支援に関わる行政・教育・療育関係者・保護者並びに自閉症に興味のある一般市民を対象に、自閉症の当事者及び保護者(母親)の立場から、自閉症の障害内容やその支援等について講演していただく。	149,000
4	学術・文化・芸術・スポーツ	総合型地域スポーツクラブ霧島	“おせ”“ちご”交流健康づくりハンドボール教室事業	“おせ”(高齢者)“ちご”(子ども)がハンドボールを通じて交流し、高齢者は生きがいづくり、健康づくり、子ども達には健康づくりと高齢者をいたわるノーマライゼーションと心を育てる事業。	500,000
5	まちづくり	霧島市溝辺ふるさと祭り実行委員会	霧島市溝辺ふるさと祭り	霧島市の中では販売農家数が一番多い地域であるが、農業者の高齢化や後継者不足は例外ではなく、将来にわたり地域農業を担う中核的農業者の育成・確保が喫緊の課題となっている。このような現況の中、溝辺町が、昭和57年に農業祭としての「農林振興大会」と「文化祭」を取りまとめて29回開催され、30回目より住民全体の祭りになり、溝辺地区住民には毎年の恒例行事として浸透している。農業者や住民が一体となって取り組む霧島市溝辺ふるさと祭りの存在意義は大きく、溝辺地区の農業振興の一助を担っており、住民主導の祭りとして、より一層の地域の活性化に資する。	153,000
6	環境保全	NPO法人 美しく豊かな錦江湾を守り育てる会	錦江湾生き生き事業	隼人町島津新田の一面「つぶし」の隣接地(クロツラヘラサキ飛来地)に実証農園と休憩小屋を確保しているので、この地を活用して次の事業を行う。 1 環境と調和した農業の推進を図るための有機農業推進キャンペーン 2 家庭排水の浄化推進を図るための環境浄化資材研究、開発事業 3 自然体験による子ども達の豊かな情操を養うための親子ふれあい体験事業、野鳥観察事業	422,000
7	子どもの健全育成	牧園町 麓地区街づくり促進会	牧園町麓地区農育事業	長年耕作放棄地となっていた農地を会員(高齢者)が開墾し、農地として復活させ、そこで、牧園小学校の児童会員による「サツマイモ」「トウモロコシ」の作付、収穫を体験させることにより、農業をとおしての小学生への教育を行うことを目的とする事業である。	245,000
8	学術・文化・芸術・スポーツ	史跡・文化財・景観モデルロード実行委員会	史跡・文化財・景観モデルロード推進事業	ふるさとの貴重な史跡や文化財に光をあて、背後にそびえる霧島連山、三休川、道路等を組み合わせ、史跡・文化財・景観モデルロードを実現する。	120,000
9	まちづくり	キシマツツジ保存会	キシマツツジ保存事業	・キシマツツジの古木の調査・保存活動 ・キシマツツジの増殖・普及活動(市内適地に植栽する) ・その他希少植物の調査・保存活動 ・外来植物・生物の調査	300,000
累 計					2,889,000